Yonago
広報よなご 4

2016年（平成28年）4月 No.133





米子城跡の桜

桜の咲く米子城跡山頂。
あたたかな春の日差しの中、山頂で春の訪れと歴史を感じながら、桜と大山の眺めを楽しんでみませんか？

CONTENTS

市の組織機構を改正しました	P2
米子市都市景観施設賞決定しました	P3
米子市体育協会スポーツ表彰	P4
環境掲示板	P5
教えて！米子城	P7
情報クローズアップ	P9
幸せな社会づくりをめざして／美術館通信	P12
くらしの情報	P13
みんなの健康	P20
4月の催し	P22
水鳥公園からのたより／「よなごの宝88選」から	P24

米子市ホームページ URL http://www.city.yonago.lg.jp/

市の組織機構を改正しました

地方創生の推進を図るための体制整備、福祉保健部局の充実強化等を図ることを目的に、平成28年4月1日付けで組織機構を改正しました。

問合せ　行政経営課行政改革係（☎23―5306、FAX23―5390）

地方創生の推進のための体制整備

○ふるさと創生推進局の設置

企画部内に「ふるさと創生推進局」を設置しました。

○地方創生推進課の設置

地方創生の推進に係る事務の統括と移住定住等の促進を図るため、ふるさと創生推進局内に「地方創生推進課」を設置しました。これに伴い、企画課の「まち・ひと・しごと創生統括室」は廃止しました。

地方創生推進課（本庁舎4階）
▼地方創生担当
（☎23―5357）
▼移住定住担当
（移住定住相談窓口）
（☎23―5359）

○市民自治推進課の「ふるさと創生推進局」への移管等

市民自治推進課をふるさと創生推進局に移管し、同課内に「ふるさと納税推進室」を設けました。これに伴い、同課の「協働推進係」は廃止しました。

市民自治推進課（本庁舎4階）
▼ふるさと納税推進室
（☎23―5375）
※地域自治係、国際交流室の電話番号は変更ありません。

福祉保健行政の充実強化

○福祉政策課の設置等

福祉保健行政の総合的な調整等を図るため、福祉保健部に新たに「福祉政策課」を設置し、同課内に福祉保健事業の総合調整等を行なう「企画係」と、児童手当、児童扶養手当、災害遺児手当、臨時福祉給付金等に係る業務を行なう「総務係」を設けました。

なお、福祉政策課の設置に伴い、長寿社会課の「地域福祉室」は廃止しました。

福祉政策課（本庁舎1階）
▼企画係（☎23―5537）
▼総務係（☎23―5135）
※企画係の電話は4月4日から使用可能となりますので、4月1日は総務係へお願いします。

○こども未来課の再編

こども未来課の「保育係」、「計画係」、「児童係」を子育て支援事業に係る業務を行なう「子育て支援係」と保育所等施設の運営等に係る業務を行なう「子育て施設係」に再編しました。

こども未来課（本庁舎1階）
▼子育て支援係
（☎23―5177）
▼子育て施設係
（☎23―5178）

○家庭児童相談室の健康対策課（ふれあいの里）への移管

家庭児童相談業務と母子保健業務の連携強化を図るため、こども未来課の「家庭児童相談室」を健康対策課に移管しました。

あわせて、家庭児童相談室が所管する婦人保護相談業務を市民相談課に、ひとり親家庭に関する相談業務を福祉政策課に移管しました。

健康対策課（ふれあいの里3階：米子市錦町）
▼家庭児童相談室
（☎23―5176）
市民相談課（本庁舎1階）
▼婦人保護相談
（☎23―5138）

○障がい者支援課の係名の変更

障がい者支援課の「支援第一係」を「相談給付係」に、「支援第二係」を「計画支援係」に名称変更しました。

障がい者支援課（本庁舎1階）
▼相談給付係
（☎23―5159）
▼計画支援係
（☎23―5153）

現行組織体制の充実

○総務部と市民環境部の再編

「市民環境部」を「市民人権部」に名称変更し、総務部所管の「人権政策課」と「男女共同参画推進課」を「市民人権部」に移管しました。

人権政策課（第2庁舎1階）
※人権啓発係、同和対策係の電話番号は変更ありません。
男女共同参画推進課（第2庁舎1階）
※電話番号は変更ありません。

○人権政策課人権学習係の学校教育課への移管

学校現場での一体的な人権教育の推進を図るため、人権政策課の人権学習係を学校教育課に移管し、係名を「人権学習係」から「人権教育係」に変更しました。

※学校教育課人権教育係の職員は、引き続き人権政策課職員を兼務します。

学校教育課（第2庁舎2階）
▼人権教育係
（☎23―5252）

○政策法務室の設置

法制事務体制の強化を図るため、行政経営課内に「政策法務室」を設置しました。これに伴い、同課の「法務係」は廃止しました。

行政経営課（本庁舎3階）
▼政策法務室
（☎23―5332）

平成の米子市 都市景観施設賞決定

第6回受賞施設は 両三柳の「さかもと歯科クリニック」

「平成の米子市都市景観施設賞」は、市内で平成元年以降に新築、改築、改修され、良好な都市景観の形成に貢献していると認められる施設を募集し、優秀な施設を表彰し広く紹介することにより、市民や事業者の皆さんの景観に対する意識が高まることを目的としています。

募集・審査が終了し、受賞施設が決定しましたので、審査の講評、施設写真とともにご紹介します。

問合せ
都市計画課（☎23―5293、FAX23―5394）



受賞施設　さかもと歯科クリニック

この施設は両三柳にある歯科クリニックです。アーチ状の屋根の軽快なデザインによって、洗練された景観的な魅力を持つ建物です。また、建物の高さを抑えていることから街路樹とのバランスもよく、外壁の板張り、外構の板塀の使用や診察スペース前の植栽といった風土や緑への配慮もあり、周辺の景観的レベルを引き上げている作品とも言えます。さらに、夕方から夜間にかけては、室内の照明がアーチ状の屋根の内側に沿って街路方向へ放たれており、こうした工夫は歩道の防犯や賑わいも生み出しています。

条件を満たす65歳以上の方に給付金が支給されます

―年金生活者等支援臨時福祉給付金―

賃金引上げの恩恵を受けにくい低年金受給者を支援するため、「低所得の高齢者」を対象に『年金生活者等支援臨時福祉給付金』を支給します。

制度の概要については、次のとおりです。

支給対象者　平成27年1月1日において米子市に住民登録があり、次の①～④をすべて満たす方

①平成27年度分の住民税（均等割）が非課税の方

②平成27年度分の住民税（均等割）が課税の方に扶養されていない方

③平成28年度中に65歳以上になる方（昭和27年4月1日以前生まれ）

④生活保護を受けていない方

支給額　支給対象者1人につき、30000円（1回限り）

申請手続および申請期間
平成28年5月から3か月間を予定としていますが、詳細が決まり次第、今後の「広報よなご」などでお知らせします。

「高齢者向けの給付金」（3万円）を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください！！

○市町村や厚生労働省などがATM（銀行・コンビニなどの現金自動支払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。

○ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

○市町村や厚生労働省などが、「高齢者向けの給付金」の支給のために、手数料などの振込を求めることは絶対にありません。

ご自宅や職場などに市町村や厚生労働省の職員などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、米子市や最寄りの警察署または警察相談電話（#9110）にご連絡ください。

問合せ　米子市臨時福祉給付金事業等実施本部（米子市東町161番地2　市役所第2庁舎2階　第2会議室）（☎23―5586、FAX23―5594）

平成27年度 米子市体育協会スポーツ表彰

平成27年度米子市体育協会スポーツ表彰式が、2月13日に米子市文化ホールで開かれました。

この表彰は、永年スポーツの普及に尽くされた人や選手の育成強化に努められた指導者、または平成27年度中に優秀な成績を収められた選手・団体に贈られるものです。今回受賞された方（団体）は、次のとおりです。（順不同・敬称略）

■問合せ　体育課（☎23−5426、FAX23−5414、Eメール：taiiku@city.yonago.lg.jp）

【体育功労賞】

スキー　比留田輝夫
ラグビー　瀬山　隆
野球　三宅　健一
テニス　稲田　睦
バドミントン　香田　純子
バスケットボール　福村　隆司
卓球　河野　清尊
陸上　西山　正一
ソフトボール　安田　敏暉

【優秀指導者賞】

テニス　下村　雅史
陸上　木下泰之祐
バスケットボール　田中　真

【スポーツ栄誉賞】

ボート　高島　美晴
水泳　三上紗也可

【スポーツ特別賞】

ボート　永井　理湖

【スポーツ賞（個人）】

水泳　前田　花奈、佐々木音華、上杉　了以、安田　舞、塩澤　穂香、本田　海雅、近藤　優妃
ウエイトリフティング　濱田　崚介
空手道　前田　陽飛、吉田　千笑、梅原佳太郎
柔道　内海　宏平、小笹　祐
セーリング　西尾　知美、原田　聖也
テニス　岡田　彩、春山　あすか
バドミントン　西原　正崇、米田　翔平、黒田こずゑ、森山理恵子、瀬川　友紀、佐田　貴重、渡部　茂樹、安戸ひろみ、角田　聡子、吉野絵美子、渡辺　淳美、前畑　充栄、出石　哲也、末吉　健志
フライングディスク　森住　和彦
スキー　遠藤　花奈
ボート　齋木　怜央、菱谷　泰志、籔内　美里、亀尾しおり、種田　奏子、久木隆一郎、石畑修一郎
弓道　小坪　快斗
ライフル射撃　生田　龍平、渡邉　学、長尾　彩加
陸上　下村　翔太、多賀　涼、福田　悠一、大森真歩子、田川　桜、安野　祐平、森　卓也、谷　悠聡

【スポーツ賞（団体）】

陸上　ＴＦ米子
剣道　米子北斗中学校剣道部女子団体チーム
バドミントン　米子松蔭高等学校バドミントン部男子学校対抗チーム
ボート　米子東高等学校ボート部男子舵手付クォドルプル
ソフトテニス　米子松蔭高等学校ソフトテニス部男子団体チーム、米子松蔭高等学校ソフトテニス部女子団体チーム
サッカー　米子北高等学校サッカー部
弓道　境港総合技術高等学校弓道部団体女子チーム
アーチェリー　鳥取県少年女子選抜チーム
ハンドボール　米子工業高等専門学校ハンドボール部
野球　米子ホンダドリームズ、養和会
バレーボール　福生ビリーブ、米子同好会

【スポーツ奨励賞（個人　小学生以下）】

体操　永見　優名、福井　陽子、塚本　七海、田中　花菜、本池　佳乃、櫛引咲里奈、青戸　楓、藤森　将生、松永　海斗、森田　征剛、酒井　玲依
空手道　鳥本　瑞華
少林寺拳法　能美　龍弥、杉村紳之介、松下　勇輝、大塚　遙翔
水泳　吉持　陽貴、永井　智也、杉村　一蕗、岸本浩太朗、立林　一真、末葭　友輝、前田　花奈、足立　彩笑、有富　一真、桑原　悠真、吉持　達貴、香川　結菜、上杉　凛、安田夕弥乃、富士原若奈、米倉菜々子、長谷　星奈、嘉藤　祐香、中尾亮太朗、有富　真子
陸上　田村　倫子、松本　莉緒、宮本　月渚、角　良子、筧　光希也、川原　真将、林原　陽莉、岸本　結郁、伊豆　優輝



【スポーツ奨励賞（個人　中学生）】

体操　岸田　桜良
少林寺拳法　西村　勇哉、金尾　莉奈
水泳　大口　智也、松本　啓太、池口いずみ、安田　雪乃、前田　悠里、長谷　青空、仙波歩乃果、森　慈
剣道　小谷　沙楓
ボート　相見　侑沙、相見　和沙、梶谷　啓介、寺井　昇平、菱谷　紀彦
ソフトテニス　保木本佳祐、竹内　豪
スケート　永見千代乃
陸上　原　幸太



【スポーツ奨励賞（個人　学生）】

卓球　大畑ひかり、但井　友美
テニス　橋本侑太郎、松本　響介、吉田　楓、藤井　颯生
バドミントン　生本　和規、池田　耕介、萩野佑里菜
水泳　實近　優努、田平　裕大、森　翔一、小谷　華穂、安達　咲歩
陸上　山脇　克海、森尾　直寿、戸田　皓紀、藏増　直人、亀井信之介、楠本　涼華、松井　千佳、坂本　奈未、澤丸　陽佳、島津　瑠衣
柔道　尾沢　元基、山崎駿太郎
空手道　林　来翔

【スポーツ奨励賞（個人　一般）】

少林寺拳法　松下　大輔
ソフトテニス　秋葉　泉、福田さとみ、野室　弘子、森本　勲、福田　寛巳
陸上　太田　時子
卓球　金田　祐二



【スポーツ奨励賞（団体）】

柔道　米子市柔道少年団
少林寺拳法　米子西道院拳友会
卓球　米子工業高等専門学校卓球部男子団体チーム
野球　美保レジェンズ
バウンスボール　はまなす、ミッフィーメイプル
バスケットボール　米子工業高等専門学校男子バスケットボール部
バドミントン　米子工業高等専門学校バドミントン部男子団体チーム、もみの木福祉会
バレーボール　米子北斗中学校女子バレーボール部、米子工業高等専門学校男子バレーボール部、米子工業高等専門学校女子バレーボール部
水泳　福米東小学校男子 200m フリーリレーチーム、福米東小学校男子 200m メドレーリレーチーム、米子市小学生男子選抜 200m フリーリレーチーム、米子市小学生男子選抜 200m メドレーリレーチーム、箕蚊屋中学校水泳部 400m リレーチーム、米子工業高等専門学校水泳部女子 200m リレーチーム
陸上　車尾小学校女子 4 × 100m リレーチーム、米子工業高等専門学校陸上部男子 4×100m リレーチーム、米子工業高等専門学校陸上部男子 4×400m リレーチーム、米子工業高等専門学校陸上部女子 4×100m リレーチーム
剣道　米子北斗中学校剣道部男子団体チーム
ヨット　米子工業高等専門学校ヨット部男子 420 級チーム

環境掲示板

問合せ
環境政策課環境計画係（☎23−5256）
環境政策課生活環境係（☎23−5259）
ＦＡＸ：23−5258
Ｅメール：kankyouseisaku@city.yonago.lg.jp

『生ごみ』を減らそう！

家庭用生ごみ処理機等の購入費の一部を補助します

家庭から出る可燃ごみの約半分は『生ごみ』だといわれています。生ごみを減らすことは、ごみの減量化に取り組む上で大きな課題のひとつとなっています。

米子市では、家庭から出る生ごみの減量・リサイクルに積極的に取り組んでいただくため、生ごみ処理機等の購入費の一部を補助します。（※購入前の申請が必要です。）

■補助金額

①生ごみ処理機（電気式）
購入金額の3分の1（100円未満切捨て・上限2万円）
②生ごみ処理容器（コンポスト･密閉式･生ごみ水切り容器）
購入金額の3分の1（100円未満切捨て・上限3千円）
※生ごみ処理容器は、種類や用途によって、発酵剤が必要となる場合や、処理容器が複数台必要となる場合があります。購入前に取扱店等で使用方法をご確認ください。

■申請受付期間　4月1日（金）～平成29年1月31日（火）
※補助台数は一世帯につき、①②のいずれか一基となります。（予算がなくなり次第終了します。）
※申請前に購入された場合は、補助の対象となりませんのでご注意ください。
※くわしくは「米子市ホームページ」でご確認いただくか、環境政策課までお問い合わせください。

■問合せ　環境政策課生活環境係（☎23−5259）

導入費を補助します

住宅用太陽光発電システム・家庭用燃料電池システム（エネファーム）・家庭用太陽熱利用機器（太陽熱温水器など）

家庭における地球温暖化防止対策として、自然エネルギーの利用や省エネルギー化の促進を図るために、太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム（エネファーム）、家庭用太陽熱利用機器を設置される方へ導入費の一部を補助します。

なお、導入後の申請は補助対象となりませんのでご注意ください。

■対象

自ら居住する住宅（市内）にシステムを設置する方
自ら居住するためにシステム付き住宅（市内）を購入する方

■補助金額

住宅用太陽光発電システム　1kwあたり48,000円（上限4kw）
家庭用燃料電池システム（エネファーム）　上限180,000円
家庭用太陽熱利用機器（太陽熱温水器など）　上限20,000円

■申込受付期間　4月1日（金）～平成29年1月31日（火）
※ただし、平成29年3月31日（金）までに工事完了する必要があります。
※予算がなくなり次第終了します。
※くわしくは、「米子市ホームページ」でご確認いただくか環境政策課までお問い合わせください

■問合せ　環境政策課環境計画係（☎23−5256）

分別収集はリサイクルへの第一歩

資源ごみ回収運動推進事業奨励金を交付します

資源ごみ回収運動は、資源ごみの再生利用（リサイクル）を促進し、あわせて廃棄物の減量化と分別収集を推進するための活動です。米子市では、資源ごみの回収運動を行なう団体に奨励金を交付しています。（はじめに団体登録が必要です。）

■対象団体　自治会、老人会、婦人会、子ども会、ＰＴＡなど営利を目的としない米子市内の団体

■対象品目および奨励金額

古紙類（新聞、雑誌など）	1kgあたり4円
空瓶類（酒瓶、ビール瓶など）	1本あたり3円
空瓶ケース類 （酒やビール瓶などのケース）	1個あたり6円
金属類 （アルミやスチールの缶、鉄くずなど）	1kgあたり3円
その他（布類など）	1kgあたり3円

■申請受付期間　4月1日（金）～平成29年3月31日（金）

■ご注意ください

※ごみ置場に持ち出された資源ごみの持ち去り行為は、市の条例により禁じられています。
※事業所から出た資源ごみは奨励金の対象外です。家庭から出た資源ごみのみ回収してください。
※くわしくは「米子市ホームページ」でご確認いただくか、環境政策課までお問い合わせください。

■問合せ　環境政策課生活環境係（☎23−5259）

浄化槽を設置されてる方へ

お知らせとお願い

●合併処理浄化槽設置補助金

（補助対象区域が広がりました。）

公共用水域の水質汚濁防止と生活環境の向上を図るため、合併処理浄化槽の設置に要する費用の一部を補助します。（補助対象区域において、建築確認申請を伴わずに、既存の単独処理浄化槽またはくみ取り便所から合併処理浄化槽へ付け替える場合のみ補助の対象となります。）

なお、いままで補助対象区域外であった下水道事業計画区域のうち、当分の間、下水道整備が見込めない区域はすべて補助対象区域となりました。くわしくは、「米子市ホームページ」でご確認いただくか、環境政策課までお問い合わせください。

●浄化槽の維持管理と法定検査を受けましょう

浄化槽を使用（設置）されている方は、「浄化槽管理者」として、法令等に基づく維持管理（保守点検や清掃など）と指定検査機関が行なう法定検査を受けることが義務付けられています。川や海の水環境や周囲の生活環境を悪化させないよう、浄化槽の適正な管理をお願いします。

●浄化槽に関する各種届出

浄化槽を廃止・休止された時や管理者が変更された時などには、届出をお願いします。届出様式は米子市のホームページからもダウンロードできます。

■問合せ　環境政策課環境計画係（☎23−5256）

犬の登録と狂犬病予防注射のお知らせ

生後91日以上の犬を飼っている方には、狂犬病予防法により、**犬の登録をする／毎年4～6月に狂犬病予防注射を受けさせる／鑑札と狂犬病予防注射済票を犬に着けておく**ことが義務付けられています。集合注射は4月に公民館などで実施します。ご都合の良い会場、または動物病院で予防注射を受けてください。（6月の集合注射の実施は市役所のみです。）

★鳥取県西部地区の動物病院で、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付手続きを行なうことができます。予防注射を受けるときは、3月にお送りした通知ハガキ（狂犬病予防注射済票交付申請書）をお持ちください。通知ハガキが届かない方は、健康対策課（☎23−5451）までご連絡ください。通知ハガキがないと、動物病院では注射済票の交付はできませんのでご注意ください。

◆ご用意いただくもの

▶初めての登録の方…料金6,050円（料金内訳：犬の登録手数料3,000円＋注射済票交付手数料550円＋注射料金2,500円）

▶登録済の方…犬の登録証、通知ハガキ、料金3,050円（料金内訳：注射済票交付手数料550円＋注射料金2,500円）

■集合注射日程

月　日	場　所	時　間
4月8日（金）	成実公民館	午前9時30分～10時
	尚徳公民館	午前10時20分～10時50分
	春日公民館	午後1時40分～2時20分
	県公民館	午後2時50分～3時40分
4月10日（日）	米子市役所正面玄関前	午後1時30分～2時30分
4月11日（月）	大高公民館	午前9時30分～10時
	巌公民館	午前10時20分～10時50分
	住吉公民館	午後1時40分～2時20分
	加茂公民館	午後2時50分～3時30分
4月12日（火）	河崎公民館	午前9時30分～10時
	三本松2区公民館	午前10時30分～10時50分
	五千石公民館	午後1時40分～2時20分
	永江公民館	午後2時40分～3時10分
4月13日（水）	和田公民館	午前9時20分～9時50分
	彦名公民館	午前10時20分～11時
	淀江公民館宇田川分館	午後1時40分～2時20分
	淀江公民館大和分館	午後2時40分～3時10分

月　日	場　所	時　間
4月14日（木）	米子市淀江支所	午前9時30分～10時
	淀江公民館	午前10時30分～11時10分
	大篠津公民館	午後2時～2時30分
	崎津公民館	午後3時～3時40分
4月15日（金）	錦海団地集会所	午前9時30分～10時
	湊山体育館前	午前10時20分～10時40分
	福生西公民館	午後1時20分～1時50分
	福生東公民館	午後2時10分～2時40分
	皆生浄化センター	午後3時～3時20分
4月18日（月）	義方公民館	午前9時20分～10時
	啓成公民館	午前10時20分～10時50分
	富益公民館	午後1時40分～2時30分
	夜見公民館	午後2時50分～3時20分
4月20日（水）	どらパー米子市民体育館	午前9時30分～10時
	車尾公民館	午前10時20分～10時50分
	福米東公民館	午後1時30分～2時10分
	福米西公民館	午後2時30分～3時
6月5日（日）	米子市役所正面玄関前	午後1時30分～2時30分

■犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付手続ができる動物病院

病院名（所在地）	電話
しん動物病院（淀江町）	56−2180
山本動物病院（長砂町）	32−0900
ヒルズ動物病院（新開）	36−9276
レオ動物病院（美吉）	30−2735
米子動物医療センター（米原）	32−8082

病院名（所在地）	電話
山崎動物病院（両三柳）	24−4076
ふじい動物病院（両三柳）	21−8808
ai動物クリニック（東福原）	35−0031
あかいどうぶつ病院（中島）	21−8719
やじまアニマルクリニック（境港市）	47−1550

病院名（所在地）	電話
たかもり動物病院（境港市）	44−8171
よしの犬猫病院（境港市）	21−7541
木嶋動物病院（伯耆町）	68−5300
ナスパル動物病院（大山町）	0858-58-2060
産業動物臨床研究所（大山町）	53−8833

■問合せ　健康対策課（☎23−5451・5452、FAX23−5460、Eメール：kentai@city.yonago.lg.jp）

春の米子城下町がっつりウォーク！

■と　き　4月9日（土）午後1時30分～3時30分

■内　容　米子城下町約2kmをがっつりとめぐります。

■参加費　100円（保険料、資料代）

■集合・解散　山陰歴史館（米子市役所駐車場をご利用ください。）

■定　員　30人（要事前申込、定員になり次第締め切ります。）

■申込方法　参加を希望される方の、住所、氏名、連絡先を山陰歴史館まで電話でお伝えください。

■申込・問合せ　山陰歴史館（☎22−7161、FAX22−7160）

犬や猫の飼い主の方へお願い

市街地・郊外を問わず、犬や猫のフン害やブラッシングの苦情相談が多数寄せられています。道路、公園、他人の土地などへのフンや抜け毛の放置は不衛生で、みんなが不快に感じています。

飼い主の方はマナーを今一度見直していただき、ご近所の方に迷惑や不快な思いをさせないようお願いします。

①フンは必ず持ち帰りましょう。猫には自宅に専用の砂場を設け、そこで排せつさせる習慣をつけましょう。

②野良犬、猫に、エサを与えないようにしましょう。（飼い主のいない犬や猫を増やさないようにしましょう。）

③犬は、近所に迷惑をかけないよう、むだ吠えをさせないようにしつけや訓練をしましょう。



快適な生活環境をつくるには、飼い主がマナーとモラルを持つことが必要です。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■問合せ　環境政策課（☎23−5257、FAX23−5258、Eメール：kankyoseisaku@city.yonago.lg.jp）



同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**。米子の歴史や文化（カルチャー）にくわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力に迫ります。今回は、城下町米子の商家について学びます。

ミナちゃん：暖かくなってきたわね。米子城や湊山公園の桜がとてもきれいよ！

ジローくん：加茂川沿いでも、観光ガイドの案内で町めぐりをする観光客やカメラを片手に散策する人たちをよく見かけるよ。京橋の南側、内町にある重要文化財の**後藤家住宅**などは人気スポットだね。

かるちゃん：後藤家は江戸時代の廻船問屋で、寛政期（1789～1800年）には大型船を何隻も所有し、鳥取藩の米の海上輸送も行なっていた豪商なんだ。正徳4年（1714）の建築と伝えられる主屋の建物と一番蔵、二番蔵が重文指定されている。そのほか味噌蔵などもあり、外堀の水運を利用して繁栄した往時の面影がよく残っているね。


後藤家住宅

ミナちゃん：あのあたりは確か米子城内堀と外堀の間の区域だから、侍屋敷地に住むことが許された御用商人たちが住んでいたところよね。

ジローくん：そうだったね。そういえば、後藤家と同じ並びにもう一軒、古い町家のようなつくりの家があるけど、あれも商家だったのかな。

かるちゃん：天神町の**判屋船越家**のことだね。船越家は江戸時代初期から、船の出入を管理する判屋を務め、寛永期（1624～44年）には荒尾氏の要請で米子港や加茂川を行き交う船方の総支配をしていたんだ。現在の家屋は明治30年代に建て替えられたものなんだけど、外観からは格式の高い町家の風情を感じることができるね。


米子城鯱瓦（鹿島茶舗）

ジローくん：城下町の水運の隆盛を象徴するように、外堀沿いに二つの大きな商家があったんだね。商家といえば、以前ガイドウォークのときに見学した立町の鹿島茶舗も古くからの商家で、米子城四重櫓の鯱瓦が置いてあったよね。

かるちゃん：そうだね。**鹿島家**は西伯耆一の豪商といわれていて、江戸時代末期の嘉永5年（1852）頃に藩命で行なわれた米子城四重櫓の解体修理の際の功労に対してこの鯱瓦が下賜されたんだ。市の文化財に指定されているよね。


米子町大字尾高町地割図・部分

ミナちゃん：お城の建て替えを商人が肩代わりしたのよね。すごいなあ。米子ってそれだけ昔から商業が盛んだったということね。

かるちゃん：鳥取藩は町人に対して、**町録**という特別な商工業製品の生産販売の特権を与えたんだ。米子城下では西倉吉町・尾高町の畳表・ゴザ、東・西倉吉町・**片原町**（現：天神町付近）の宿屋、灘町の船宿・生ものなんかがそうだね。

ジローくん：町禄を与えて商人を保護するかわりに商人は租税を納める。これで城下が経済発展したんだよね。

かるちゃん：そのとおり。商業の町の名残は土地の区画割りにも見ることができるね。江戸時代には家の間口の広さに応じて課税されたので、節税対策として道路沿いの間口は狭く、奥行きがある地割が多かったんだ。大正時代の**尾高町**の絵図にもうなぎの寝床みたいに長細い区割りが描かれているんだけど、多くが現在も残っているね。ところで**4月9日（土）**午後1時30分から**「春の米子城下町 がっつりウォーク！」**が開催されるんだけど、君たちもこれに参加して、城下町について学んだことを現地で確認してみてはどうかな。

ミナちゃん・ジローくん：いいともー！よろこんでー！江戸時代にタイムスリップして、がっつり城下町探検だね。

春の訪れとともに米子城＆城下町の魅力も満開。フィールドワークが楽しい季節です。次回もおたのしみに！

（米子市教育委員会　文化課）

2016米子桜まつり



米子市の桜の名所「湊山公園」では、春の訪れとともに約500本もの桜が咲き誇ります。

期間中は、午後6時30分～10時30分の間、大小のボンボリに明かりを灯し、夜桜を楽しんでいただけます。期間中の週末には出張ラジオやのど自慢大会も予定しています。

■と　き　4月1日（金）～10日（日）※桜の開花状況により、変更あり。

■ところ　湊山公園（西町）桜の園周辺

【注意事項】

◎満開時は、駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関をご利用ください。

だんだんバス：湊山公園下車　徒歩5分

◎仮設ゴミ箱は設置していませんので、ゴミの持ち帰りにご協力ください。

◎トラロープ・ビニールテープなどでの花見の場所取りは歩行者に危険ですので禁止します。ブルーシート等での場所確保は可能ですが、必ず人がいることが条件です。悪質な場所取りについては撤去させていただきます。

※期間中、公園内でのバーベキューを含む火気使用（ガス使用含む。）は、禁止とさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。

■問合せ　米子市観光協会（☎37−2311、FAX37−2377）

加茂川・中海遊覧「さくら船」



旧加茂川沿いの桜並木を遊覧船から、ゆっくり眺めてみませんか。また、中海からは湊山公園の桜や天気が良ければ山陰の名峰「大山」の姿も楽しめます。

■期間　3月26日（土）～4月10日（日）※桜の開花状況により、変更あり。

■時間　午前10時・午後2時（所要時間：約50分）

※時間外については、お問い合わせください。

■料金　大人：1,200円、小人：600円（要予約）

■申込・問合せ　米子市観光案内所（☎22−6317、FAX34−2981）

伯耆古代の丘公園さくら祭り

伯耆古代の丘公園では、4月1日（金）から10日（日）まで「さくら祭り」を開催します。期間中は、入園無料です。また、2日（土）、3日（日）は開園時間を午後8時まで延長し、夜桜見物も楽しめます。

食べ物やフリーマーケットなどの出店や、カラオケのど自慢大会（3日午後1時）など、楽しいアトラクション等を企画しています。また、お花見オードブル・弁当のご予約承ります。園内でバーベキューをお楽しみください。バーベキューセットの貸出（有料）もあります。皆さんの来園をお待ちしています。

■と　き　4月1日（金）～10日（日）

■問合せ　伯耆古代の丘公園（☎56−6817）

米子市公会堂市民交流事業

時空をこえた被爆ヴァイオリン
～心をつないだ音色の物語～



「音楽の素晴らしさ」をテーマにしたコンサートを米子市公会堂で開催します。今回は、学校法人広島女学院が所蔵する被爆ヴァイオリン（爆心地から2.5ｋｍで被爆）を特別にお借りし、山陰両県では初めてとなる演奏と展示を行ないます。

コンサートではヴァイオリン演奏のほか、広島女学院歴史資料館職員の西原眞理子さんをお招きし、被爆ヴァイオリンの軌跡を紹介していただくほか、関連展示として、米子市立山陰歴史館が所蔵する民族楽器の展示なども行ないます。

■と　き　4月29日（金・祝）開場：正午、開演：午後2時
■ところ　米子市公会堂（展示：ホワイエ、演奏会：大ホール）
■出　演　三島文佳（ヴァイオリン演奏）、三浦芳男（ピアノ伴奏）、西原眞理子（特別講演：広島女学院歴史資料館職員）
※入場無料、未就学児も入場できます。
※駐車場は米子市役所有料駐車場（６時間の無料処理をします。）または、近隣の有料駐車場をご利用ください。
■主　催　（一財）米子市文化財団［米子市公会堂］
■共　催　米子市・米子市教育委員会
■協　力　学校法人広島女学院
■問合せ　米子市公会堂（☎22−3236）

米子市公会堂虹のひろば 17 回公演

チューバの音色を春風にのせて

虹のひろば 17 回公演は、チューバを中心とした管楽器の演奏会です。チューバは、吹奏楽などで使用される大型の管楽器で、重厚な低音、温かみのある響きが特徴です。今回は、このチューバに、ピアノとトロンボーンの演奏が加わります。普段あまり聴くことのない組み合わせの演奏会です。管楽器ならではの素晴らしい響きを、この機会にぜひお楽しみください。

ただ今、各プレイガイドで入場券を販売しています。皆さんのご来場をおまちしています。

■と　き　4月15日（金）開場：午後6時30分
　　開演：午後7時
■ところ　米子市公会堂ホワイエ
■出演者　鈴木博志（チューバ）
　　鈴木秀和（トロンボーン）
　　伊藤　修（トロンボーン）
　　鈴木ちぶみ（ピアノ）
　　近藤紗矢（トロンボーン）
■入場券（全席自由）　一般：500円
　　高校生以下無料
※未就学児も入場できます。
※駐車場は米子市役所有料駐車場（６時間の無料処理をします。）または、近隣の有料駐車場をご利用ください。
■プレイガイド　米子市公会堂・米子市文化ホール・米子市淀江文化センター
■主　催　米子市公会堂虹のひろば実行委員会
　　（一財）米子市文化財団［米子市公会堂］
■問合せ　米子市公会堂（☎22−3236）

第9回 再生神話の郷（さと）マラニック２０１６参加者募集！！



数々の再生神話が残されている山陰。その中でも鳥取県西部は再生・復活にまつわる多くの伝説が残っている地域です。古代神話の英雄・大国主命（おおくにぬしのみこと）の足跡を辿（たど）るこのマラニックイベントを通して、「古事記」に残っている蘇（よみがえ）り伝説にふれるとともに地域に残された古代のロマンを体感できます！

自転車を使用し、ペアで交代しながら走る部門（バイク＆タイ）もあり、親子、カップルでの参加もできます。

■と　き　6月5日（日）午前7時～午後4時30分
■コース　Ａコース（往復）　約50ｋｍ、Ｂコース（片道）　約25ｋｍ
大山町役場大山支所《受付》～唐王（とうのう）神社《スタート･ゴール》～壹宮（いちのみや）神社～妻木晩田（むきばんだ）遺跡～大神山神社～赤猪岩（あかいいわ）神社《Ａコース折り返し・Ｂコースゴール》
※Ｂコース参加（片道）の方は、ゴール後、シャトルバスでスタート会場までお送りします。



■定員　Ａコース：100人、Ｂコース：80人、バイク＆タイ：20組
■受付場所　大山町役場大山支所（受付：午前7時～7時45分 ※ 時間厳守）
■開会式　午前8時　唐王神社（受付会場近く）
■参加費　一般：3,000円、鳥取県トライアスロン協会員：2,500円、
　　バイク＆タイ：4,000円／１組
■記念品　再生神話ゆかりの御札・破魔矢・淀江ゆめ温泉入浴券
■申込方法　参加を希望される方は、ランネットまたは再生神話の郷マラニック実行委員会まで電話・ＦＡＸでお申し込みください。
■申込締切　5月20日（金）
■問合せ　再生神話の郷マラニック実行委員会（鳥取県トライアスロン協会内）（☎・FAX32−8351）

あんしんトリピーメールの登録はもうお済みですか？

あんしんトリピーメールとは、登録いただいた方の携帯電話などに米子市からの避難勧告などの緊急情報や、鳥取県内の気象情報、防災・防犯情報、生活健康情報等をメール配信するサービスです。登録時に自分の欲しい情報だけを選ぶことができます。

自ら情報を集め、迅速な防災対策などに役立てることは重要です。

大変有益なシステムで、どなたでも登録できますので、ぜひ登録をお願いします。

くわしくは、鳥取県のホームページをご確認いただくか、米子市防災安全課までお問い合わせください。

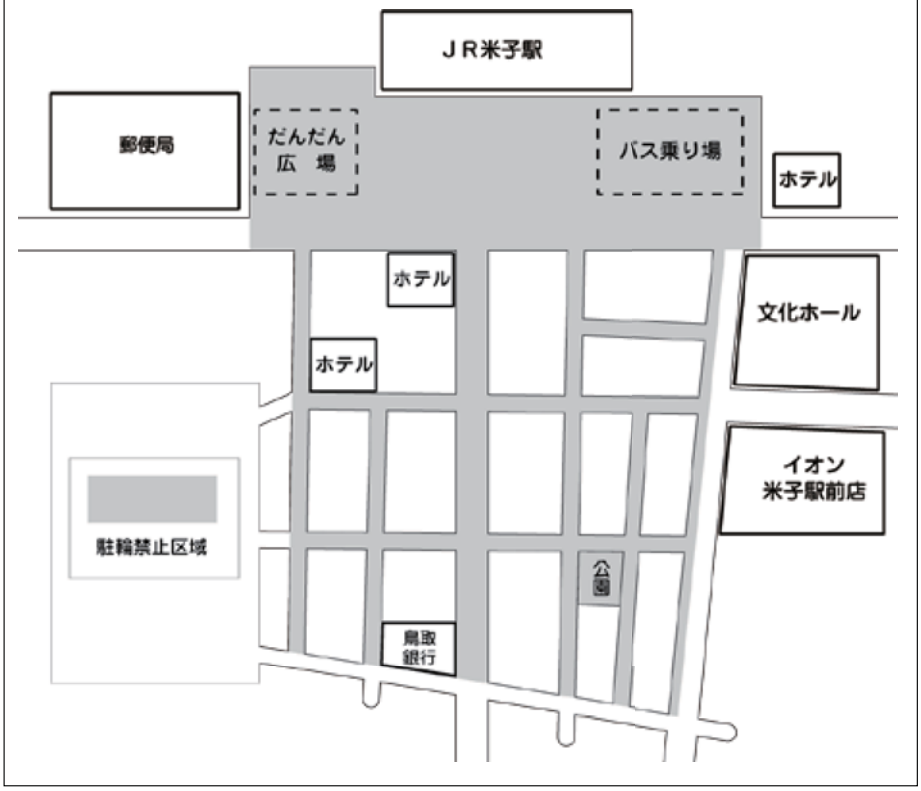


■問合せ　防災安全課（☎23−5337、FAX23−5387）

米子駅前地区での自転車等の放置は禁止です

次の放置禁止区域に放置された自転車や原動機付自転車などは、撤去し米子駅前地下駐輪場に保管します。返還にあたっては自転車1,570円、原動機付自転車2,410円の撤去保管手数料を徴収します。自転車等の放置は、米子の玄関口である米子駅前の景観を損ねるだけでなく、歩行者、からだの不自由な方の迷惑になります。自転車等の放置はやめましょう。

■問合せ　建設企画課（☎23−5248、FAX23−5396）



緊急放送テレホンサービスをご存じですか？



これは、米子市が行なった防災無線放送の内容が気象条件などにより聞き取れなかった場合に、その内容を無料電話で聞きなおしができるサービスです。

【聞くことができる放送内容】

・気象警報等に関する放送
・避難勧告等の発令に関する放送
・行方不明者に関する放送
・その他緊急を要する放送

※公民館が行なう放送は聞くことはできませんので、ご了承ください。

フリーダイヤル　災害ゼロ　　よなご

0120-310-475

ご不明な点がありましたら防災安全課までお問い合わせください。

■問合せ
防災安全課（☎23−5337、
FAX23−5387）

ここがあなたのギャラリー
平成28年度アート交流ひろば参加団体募集

地域で活動する文化芸術団体の皆さんに対して作品発表の場を提供し、また、すばらしい文化活動を県民の皆さんに広く紹介することにより、生活の中で身近な文化に触れる機会を作り出していくことを目的として、米子コンベンションセンターの1階､扉のない開放的な空間｢情報プラザ｣を1週間貸し出します。

絵画展や写真展をするもよし、ワークショップをするもよし、いろいろな使い方ができます。

あなたのアートをみなさんに見てもらいませんか？

■**開催期間**　第1期　8月22日（月）～28日（日）
第2期　8月29日（月）～９月４日（日）
第3期　9月５日（月）～11日（日）

※いずれも準備・開催・撤収を含んだ期間となります。

■**応募資格**　鳥取県西部を主として活動されている文化芸術団体・個人

■**募集期間**　3月7日（月）～4月20日（水）必着

■**展示会場**　米子コンベンションセンター　1階　情報プラザ

■**その他**

○参加申込書は返却しません。

○施設利用料、椅子、机、パネルおよびレールライトの料金は無料です。

○それ以外の備品のご利用を希望される場合は、別途協議のうえ決定します。

■**申込・問合せ**　〒683−0043　米子市末広町294番地
米子コンベンションセンター　「アート交流ひろば」係
（☎35−8111、FAX39−0700、
Eメール：management@bigship.or.jp）

中心市街地商店街で環境整備や出店などを行なわれる方に助成します

中心市街地商店街において、地域課題に対応する環境整備や出店促進等の事業を行なわれる方を対象に、施設改修費や店舗改修費等を補助する制度を設けています。

■**対象となる地域**　中心市街地商店街

■**対象者**　商店街振興組合・商業者等

※市税等の滞納がある場合、米子市暴力団排除条例における排除対象者に該当する場合は、補助制度の利用が制限されることがあります。

①環境整備等支援事業

【対象経費】　事業についての検討に要する経費、施設の改修費等

【補助率】　対象経費の3分の2以内

【補助金額】　300万円を限度とします

【補助採択予定件数】　2件

②出店促進支援事業

【対象経費】　店舗改修費、広告宣伝費等

【補助率】　対象経費の3分の2以内

【補助金額】　100万円を限度とします

【補助採択予定件数】　1件

※申請者多数の場合、補助金額が減額されることがあります。

■**問合せ**
商工課（☎23−5217、FAX22−6106）

米子市まちづくり活動支援交付金事業を募集します

市内で活動する団体が、地域の課題解決や、よりよい市民生活の実現のために、創意工夫して行なう活動を応援します。

■**応募資格**　市内を拠点として活動する団体で、５人以上で構成（過半数が市内に在住、通勤、通学）し、会則または規約などがある団体。

■**募集する事業**　自主的、継続的に取り組むまちづくりのための非営利活動で、次のいずれかに該当するもの。

①地域課題の解決など、住みよいまちづくりのために行なう事業（環境美化活動、社会福祉活動、防犯活動、交通安全活動など）

②地域の特色を生かしたまちづくりのために行なう事業（産業や文化、芸術、スポーツ振興などでの地域の特色を生かした地域活性化のための活動）

③これまでのまちづくり活動を進展させる事業

《対象とならない事業》

国、県、市および公益法人から他の制度による補助、助成または委託を受けている事業

《交付金対象経費について》

チラシ、ポスターの作成費、材料、消耗品の購入費など

※団体の運営費や飲食費などは対象外です。

■**交付金**　1団体1事業とします。交付金の種類は3つあります。

①**ちょっこし活動コース**　交付金対象経費の相当額（上限8万円）。団体の活動実績は問いません。

②**がいな活動コース**　交付金対象経費の3分の2以内（上限30万円）。1年以上の活動実績のある団体が申し込み可能です。

③**継続活動コース**　交付金対象経費の2分の1以内（上限10万円）。過去に交付を受けたことがある団体が行なう同一事業で、交付を受けた翌年から3年以上継続して行なっている活動をさらに充実、発展させるもの。

■**申込方法**　事前にご相談のうえ、交付申請書に必要な書類を添付して、市民自治推進課（市役所本庁舎4階）に提出してください。申込書類は市民自治推進課、淀江支所、各公民館にあります。また「米子市ホームページ」からもダウンロードできます。

■**申込期間**　4月1日（金）～22日（金）

■**選考方法**　審査会において、応募団体から事業内容の発表を行なっていただきます。活動の主体性、公益性、継続性などを審査し、その結果をふまえ米子市が決定します。審査会は5月下旬頃の予定です。

■**問合せ**　市民自治推進課（☎23−5371、FAX23−5354、Eメール：jichisuishin@city.yonago.lg.jp）

幸せな社会づくりをめざして

～外国人の人権～

近年、就労や技能実習、留学、日本人との結婚などで来日し、日本で暮らす外国人が増加しています。

県内には、平成26年末現在、約4000人の外国人が暮らしており、これは県人口の約0・7％にあたります。観光や仕事で訪れる外国人も含め、さまざまな国から鳥取県に来られる人々は、多様な文化や価値観、ライフスタイルを持ち、地元の人との間で国籍や文化の違いを超えた交流が行なわれています。

しかし、その一方で言語、宗教、文化、生活習慣の違いやこれらの無理解から、外国人に対する差別や偏見がみられます。例えば、外国人であることを理由に、アパートへの入居を断られたり、就労に関し不合理な扱いをされたりするということが起きています。言葉が通じないから、習慣が違うからなどといって、一律に外国人を排除してしまうことは、その人の人権を侵害することになります。

また、近年は、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動がいわゆる「ヘイトスピーチ」として社会的関心を集めています。「ヘイトスピーチ」を直訳すると、「憎悪表現」という言葉に置き換えられますが、その実態は単なる言葉による暴力ではなく、人間そのものを否定し、人間の尊厳をも傷つける行為です。日本では、在日韓国・朝鮮人へのヘイトスピーチが代表的です。差別や暴力をあおる言葉を発しながら、街頭を行進する悪質な行為も行なわれています。朝鮮人学校の前で、授業中の生徒などへ暴言を発する事件もありました。この事件による訴訟において、最高裁判所は「人種差別に当たる行為」として業務妨害と名誉毀損（めいよきそん）を認め、街頭宣伝活動の差し止めや損害賠償を命じています。

人種や民族の違いで不当に差別し、人権を侵害する行為は、決して許されるものではありません。世界中には多くの人種や民族があり、それぞれ独自の文化や習慣、宗教を持っています。私たちは多くの性質の異なるものが存在する多様性の世界で生活しているのです。

人権に国境はありません。私たち一人ひとりがそれぞれの違いを認め、相互理解と思いやりの心を持つことが大切です。そして民族や国籍等の違いを超えて、お互いの人権が尊重され、誰もが幸せを感じることができる社会をつくっていきましょう。

■人権政策課（☎23―5415）（FAX37―3184）

美術館通信

米子市美術館 特別共催展
生誕100年 ターシャ・テューダー展

アメリカ・バーモント州の森でガーデニングを楽しみ、92歳で亡くなるまで創作活動を続けた絵本作家ターシャ・テューダー（1915－2008）。子育てを終えたターシャは、毎日の生活のほとんどを手づくりする暮らしを続けました。その合間に絵を描き続け、発表した絵本は約100点にのぼります。

そして、彼女の作り上げた広大なナチュラルガーデンはテレビや書籍等でも数多く紹介されており、魅了された方も多いのではないでしょうか。

このたび米子市美術館では、ターシャの生誕100年を記念し、絵本原画や愛用の食器、家具、ガーデニンググッズ、ドレス、また日本初公開となるドールハウスと人形など約200点を展示します。

あわせて（一社）鳥取県造園建設業協会の協力により、美術館の入口横に「ターシャの庭」をイメージした庭を特別展示します。

草花咲き誇る春、ぜひこの機会に美術館でターシャの世界をお楽しみください。

※観覧料、関連事業などくわしくは23ページ「4月の催し」をご確認ください。



©Tasha Tudor and Family, Inc. 2015
Photo by Richard W. Brown

◎問合せ　米子市美術館　（☎34－2424）（FAX33－0679）

くらしの情報 INFORMATION

水道メーター取替え作業を行ないます

水道の使用量をはかる水道メーターは、計量法に基づき定期的な取替えを行なっています。

平成28年度は5月から12月にかけて約9400世帯の水道メーターを取り替える予定で、該当のお宅には別途お知らせします。皆さんのご協力をお願いします。

※取替え作業は、米子市水道局と契約した水道工事事業者が行ないます。

問合せ 米子市水道局給水維持課（☎32―6113、FAX35―6866）

米子市男女共同参画センター〝かぷりあ〟移転

米子市男女共同参画センター〝かぷりあ〟は、4月1日にイオン米子駅前店4階から市役所旧庁舎1階（中町20番地、山陰歴史館裏）に移転しました。

問合せ 男女共同参画推進課（☎23―5419、Eメール：danjyo@city.yonago.lg.jp）

大気中の微小粒子状物質（PM2．5）に関する情報

PM2．5の情報については、鳥取県のホームページ、あんしんトリピーメール、米子市のホームページなどでお知らせしています。国の暫定的な指針となる値を超えるおそれがあるときは、防災無線を通じてお知らせします。

問合せ 環境政策課環境保全係（☎23―5257、FAX23―5258、Eメール：kankyoseisaku@city.yonago.lg.jp）

鳥取県生活環境部 水・大気環境課（☎0857―26―7206、休日・夜間0800―2922―2219）

光化学オキシダントにご注意ください

光化学オキシダント濃度が高くなる季節になってきました。注意報等が発令された場合は屋外での活動を控え、窓を閉めるなど、なるべく外気に触れないようにしてください。目やのどに痛みを感じた方は、洗眼やうがいをし、症状がひどい場合は、医師の診断を受けてください。

問合せ 環境政策課環境保全係（☎23―5257、FAX23―5258、Eメール：kankyoseisaku@city.yonago.lg.jp）

鳥取県生活環境部 水・大気環境課（☎0857―26―7206、FAX0857―26―8194）

食品中の放射性物質検査

米子市では、市民の自家消費用食品に対しての安全・安心を確保するため、簡易型放射性物質検査機器を使用し、食品の放射性物質の検査をしています。

利用対象者 米子市民

対象品目 一般食品

※検査費用無料。要予約。

問合せ 環境政策課環境保全係（☎23―5257、FAX23―5258、Eメール：kankyoseisaku@city.yonago.lg.jp）

彼岸花の球根を集めています

上淀白鳳の丘展示館では、「彼岸花の里づくりプロジェクト事業」として国史跡「上淀廃寺跡」に彼岸花を植える活動を行なっています。彼岸花の球根を提供していただける方や提供に関する情報がありましたら、展示館までご連絡ください。

問合せ 上淀白鳳の丘展示館（☎・FAX56―2271）

募集

市民課窓口事務員募集

市民課窓口事務員を次のとおり募集します。

募集職種・人数 市民課窓口事務員（非常勤職員）・1人

職務内容 市民課および行政窓口サービスセンターに勤務し、窓口業務（証明申請等の受付・作成・交付、入力業務、市役所の総合案内業務等）に従事します。

試験日・科目 4月23日㈯・教養試験（多肢選択式）、面接

試験会場 市役所本庁舎会議室

採用予定日 平成28年6月1日

申込受付期間 4月1日㈮～15日㈮（必着）

※くわしくは受験案内でご確認ください。

受験案内の請求・問合せ 市民課（☎23―5146、FAX23―5398）

※受験案内（受験申込書）は、市民課および行政窓口サービスセンターに置いています。

学校給食用物資の納入希望業者再募集

一般財団法人米子市学校給食会では、平成28年度の学校給食用物資の納入希望業者を次のとおり再募集します。

購入物資（各品目ごとに募集）

●野菜類●果物類●調味料類●乾物類●麺類●食肉（およびその加工品）●練製品●豆製品●卵類●油脂類●缶詰類●冷凍食品●魚介類●乳類●もやし●こんにゃく

申込期間 4月20日㈬～28日㈭

申込・問合せ 一般財団法人米子市学校給食会（大谷町28番地8（米子市立学校給食センター内））（☎37―3005）

※提出書類などくわしくは、一般財団法人米子市学校給食会にお問い合わせください。

さっきの防災無線の内容は？ 緊急放送テレホンサービス ☎0120―310―475（サイガイゼロヨナゴ）

男女共同参画推進作品
ご主人は？夫婦一緒に手を挙げる

短期ヨガ講座受講生募集

米子市淀江老人福祉センターでは、「短期ヨガ講座」の受講生を募集します。

講座名 心と体をリラックス、初めてのヨガ
とき 5月11日㈬～6月29日㈬の毎週水曜日 全8回 午前10時～11時30分
ところ 米子市淀江老人福祉センター
講師 三澤明紗子（みさわあさこ）さん
対象 市内在住の60歳以上の方。（ただし、過去に受講された方は応募できません。）
募集人数 8人程度
申込期限 4月20日㈬必着
受講料 無料
申込方法 往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を記入のうえ、お申し込みください。応募者多数の場合は抽選となります。
申込・問合せ 〒683―3402 米子市淀江町淀江1110―1 米子市淀江老人福祉センター（☎・FAX56―5467）

陶芸・木彫講座受講生募集

米子市老人福祉センター（ふれあいの里4階）では、平成28年度の陶芸・木彫講座の受講生を募集します。

【陶芸教室】
開催日 毎週火曜日（月4回）
午前10時～正午
【木彫教室】
開催日 第2・4週の金曜日
午前10時～午後3時
いずれの教室も
対象者 市内にお住まいの60歳以上の方で、2年間（平成30年3月まで）受講可能な方。（ただし、過去に受講された方は応募できません。）
募集人数 24人程度
受講料 無料（ただし、作品展の出品料・材料代等実費が必要です。）
申込方法 往復はがきに、希望教室名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を明記のうえ、お申し込みください。
申込期限 4月20日㈬
申込・問合せ 〒683―0811 米子市錦町1丁目139―3 米子市老人福祉センター（☎23―5491）

こどもみらい塾参加者募集

ボランティア支援員が学習支援や進路相談に応じます。少人数のグループで学習します。

対象 ひとり親家庭の小学4年から中学3年生までの児童・生徒
とき 5月14日㈯から毎週土曜日、午後2時30分から4時30分まで
ところ ふれあいの里4階
定員 20人
費用 無料（教科書、学校の課題などを使用します。）
申込締切 4月11日㈪※定員に達し次第締め切ります。
申込・問合せ 福祉政策課総務係（☎23―5135、FAX23―5137）

がいなみっく予防トレーニング参加者募集

体力の衰えを感じるようになってきた方、今の健康を維持したい方、運動を始めてみませんか。フィットネスクラブなど市内20か所で、筋力トレーニングや水中運動等を行ないます。運動の楽しさや効果を体感し、運動習慣につなげましょう。

期間 週1回、3か月までご利用できます。
対象 65歳以上で医師から運動制限されていない方（ただし、要介護もしくは要支援認定を受けられた方は除きます。）
利用料 1回あたり150円
申込・問合せ 長寿社会課（☎23―5155、FAX23―5012）

戦没者遺族の皆さまへ
―平成28年度慰霊巡拝参加者募集のお知らせ―

厚生労働省では旧主要戦域や抑留地、遺骨収容のできない海上において、戦没者を慰霊するため巡拝を実施しており、参加者を募集しています。

対象者 戦没者の配偶者、父母、子、兄弟姉妹、子と兄弟姉妹の配偶者、孫、甥（おい）、姪（めい）
巡拝地域 旧ソ連国、中国東北地方、南方諸国（※地域情勢により変更有）
問合せ 障がい者支援課（☎23―5159、FAX23―5393）

米子下町観光ガイド募集

米子の古い町並みや歴史などをご案内するボランティアガイドを募集します。

活動期間 通年
活動内容 米子の古い町並みが残る地域（旧加茂川沿い、寺町通り、米子城跡周辺など）を観光客や地元の方々に案内します。
応募資格 依頼があった時にボランティアでガイドができる方。居住地、性別、年齢は問いません。
その他 応募いただいた方を対象に1年間（月に1～2回程度）の研修を実施します。その後、新規ガイドとして認定式を行ない、活動していただきます。
応募締切日 4月28日㈭
問合せ 米子市観光協会（☎37―2311、FAX37―2377）

ファミリー・サポート・センター援助会員募集

米子ファミリー・サポート・センターでは、主に自宅で子どもを預かることのできる援助会員を広く募集しています。市内在住の方であれば、特に年齢・性別・資格は問いません。あなたも会員登録して、「地域で見守る子育て応援隊」として活動しませんか。

くわしくはセンターまでお問い合わせください。※有償（基本料金1時間600円）ではありますが、就労とはなりません。また、万一の事故に備え、センターが一括で会員補償保険に加入しており、会員の負担金はありません。

援助会員養成講習会

「事業説明」「身体の発育と病気」「心と体の発達とその問題」「救急講習」「子どもの遊び」などの講義を2日間にわたって開催します。

とき　5月16日㈪・17日㈫の午前9時10分～午後3時30分（予定）※2日とも受講が必要です。

ところ　ふれあいの里4階託児あり

申込期限　5月11日㈬

申込・問合せ　米子ファミリー・サポート・センター（ふれあいの里2階）（☎32―0016）

講座講演

一般公開健康講座（第60回）

とき　4月21日㈭　午後2時～3時30分

ところ　米子市文化ホール

イベントホール

テーマ　「治療のきっかけが掴めるかもしれない肝臓臨床講義～脂肪肝・B型肝炎・C型肝炎～」

講師　山陰労災病院　内科院長特別補佐　岸本幸廣さん

検診における腹部エコー検査で男性の40％、女性の20％が脂肪肝と診断されています。その治療はちょっとした自分の努力で可能ですし、意外とたやすい方法が最近報告されました。また、B型肝炎、C型肝炎の治療薬の進歩は著しく、目を見張るものがあります。今回は、これらの疾患の治療法を中心にお話しし、治療のきっかけをつくっていただくことを狙いとしています。

※入場無料　申込不要

問合せ　（公社）鳥取県西部医師会（☎34―6251）

鳥取大学サイエンス・アカデミー　生物学シリーズ（仮）

◆その1

とき　4月9日㈯　午前10時30分～正午

ところ　米子市立図書館2階研修室

講師　鳥取大学農学部教授　東　政明さん

◆その2

とき　4月23日㈯　午前10時30分～正午

ところ　米子市立図書館2階研修室

講師　鳥取大学農学部教授　竹内崇師さん

※テーマについては、いずれの講座も3月11日時点で未定ですので、くわしくは図書館までお問い合わせください。

問合せ　米子市立図書館（☎22―2612）

催し

体力づくり歩け歩け大会（1日コース）

とき　5月8日㈰　午前8時10分

行き先　大山町名和方面（住雲寺、名和神社ほか）

運賃　JR往復560円

※各自、弁当・飲料をご持参ください。参加申込は不要です。

問合せ　体育課（☎23―5414、FAX23―5426）

上淀廃寺復元壁画の原画展

上淀廃寺跡から出土した国内最古級の彩色仏教壁画片をもとに、古代の顔料や技法によって復元した壁画の原画を期間限定で公開します。

とき　4月29日㈮㈷～5月8日㈰

ところ　上淀白鳳の丘展示館多目的室

問合せ　上淀白鳳の丘展示館（☎・FAX56―2271）

認知症の人を介護する家族のつどい

認知症に関することや、介護の悩みを話す場です。毎月第2火曜日に開催します。

とき　4月12日㈫、5月10日㈫　午前10時～正午

ところ　ふれあいの里4階福祉団体活動室

※参加費無料、予約不要。

問合せ　認知症の人と家族の会鳥取県支部（☎37―6611、FAX30―2980）

米子市職員募集のお知らせ



平成28年度の米子市職員採用試験（**平成28年9月**採用予定および**平成29年4月**採用予定）の情報（試験日、募集人数など）については、米子市ホームページなどで4月中頃にお伝えする予定です。

■**問合せ**　職員課（☎23―5342、Eメール：shokuin@city.yonago.lg.jp）

商店街の空き店舗で商売を始める方へ助成制度があります

中心市街地商店街の空き店舗を利用して商売を始めようとする方を対象に、店舗改装費などを補助する制度を設けています。申請の受付は、平成29年2月末日までです。くわしくは、米子市ホームページをご確認ください。

■**対象となる店舗**　中心市街地商店街の空き店舗

■**対象者**　商業者等（空き店舗の所有者は除きます。）※市税等の滞納がある場合、米子市暴力団排除条例における排除対象者に該当する場合は、補助制度の利用が制限されることがあります。

■**対象経費**　店舗改装費、広告宣伝費

■**補助率**　対象経費の3分の1以内

■**補助金額**　40万円を限度とします。

■**補助採択予定件数**　5件※申請者多数の場合、補助金額が減額されることがあります。

■**問合せ**　商工課（☎23―5217、FAX22―6106）

第26回（平成28年度）因伯シルバー大会出場者募集

因伯シルバー大会は、スポーツや文化活動を通して、鳥取県内の高齢者同士の交流の輪を広め、健康と仲間づくり、生きがいづくりを促進することを目的とした大会です。また、第29回全国健康福祉祭ながさき大会の派遣選手選考会として開催されます。

■応募資格　県内在住の60歳以上の方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）

■競　　技　全12種目（卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、グラウンド・ゴルフ、囲碁、将棋、健康マージャン）

■開催日時　5月中旬　※種目によって日程が異なります。

■開催場所　鳥取県東部地区を中心に開催予定

■応募方法　所定の参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、ＦＡＸまたは郵送でお申し込みください。

■応募締切　4月15日（金）

■申込・問合せ　〒689−0201　鳥取市伏野1729−5　社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会（☎0857−59−6332、FAX0857−59−6340、鳥取県社会福祉協議会ホームページ（http://www.tottori - wel.or.jp/p/chiiki/kotobuki/）内「鳥取ことぶきネット」）

高額介護サービス費申請のご案内

介護保険サービスを利用したときの1か月の利用者負担（介護サービス費用の1割または2割）が次の表の上限額を超えたとき（同じ世帯内に複数の利用者がいる場合は、世帯で合算して上限額を超えたとき）は、長寿社会課に申請されますと超えた分を「高額介護サービス費」として後日お返しします。過去の利用分も2年間さかのぼって申請することができます。なお、施設利用の際の部屋代、食事代等は対象外ですのでご注意ください。

また、平成27年8月利用分から、世帯内に課税所得145万円以上の65歳以上の方がいる場合には、当該世帯の月額上限が44,400円に引き上げられました。

利用者負担段階区分		個人負担上限額	合算の場合の世帯負担上限額
世帯内に課税所得145万円以上の65歳以上の方がいる場合（新設）※（注）		44,400円	44,400円
住民税課税世帯（一般）		37,200円	37,200円
住民税非課税世帯	ア　合計所得金額および公的年金等収入額の合計が80万円を超える方	24,600円	24,600円
	イ　合計所得金額および公的年金等収入額の合計が80万円以下の方等	15,000円	24,600円
生活保護受給者の方等		15,000円	15,000円

※（注）　同一世帯内にいる65歳以上の方の収入の合計が520万円（世帯内の65歳以上の方が本人のみの場合は383万円）に満たない場合には、申請することで月額上限が37,200円になります。

■申請に必要なもの

介護サービス費を支払われた際の領収書・認印・高額介護サービス費を市から振り込む際の振込先の預金通帳

■申請・問合せ　長寿社会課（☎23−5132、FAX23−5012）

オレンジカフェ を紹介します！

オレンジカフェは認知症の人や家族が安心して相談できる場であり、また介護が必要になる前から健康について気軽にお茶を飲みながら相談できる地域の皆さんの憩いの場です。

市内に10か所あります。開催日時をお電話でご確認後、お気軽にお立ち寄りください。

名称	所在	連絡先		開催日と時間
まちなかカフェわだや	糀町1丁目10	☎37−6611	認知症の人と家族の会鳥取県支部	毎週火曜日 午前11時〜午後3時
支え愛カフェ　永江	永江401−2	☎26−6588	社会福祉法人こうほうえん	毎月第4日曜日 午前10時〜午後1時
支え愛カフェ　石井	石井687−2			毎月第2、4月曜日 午前10時〜午後3時
みのかやオレンジカフェよらいや	一部555	☎37−1100	社会福祉法人　博愛会	毎月1回　水曜日 午後1時〜4時
冨士見町オレンジカフェ	冨士見町6−6 真誠会ローズガーデン	☎30−2288	社会福祉法人 真誠会 ※毎日オープンしており、記載の日時には認知症や認知症予防に関するイベントを行ないます。	毎月第３土曜日 午後2時〜3時30分
米子中央オレンジカフェ	西福原8丁目16 − 66 真誠会セントラルレジデンス	☎30−3916		毎月第3木曜日 午前9時30分〜10時30分
米子オレンジカフェ	河崎581−3 米子ホスピタウン	☎48−2336		毎月第2土曜日 午後3時〜5時
富益オレンジカフェ	富益町235−8 富益しあわせデイサービス	☎25−6811		毎月第3土曜日 午後2時〜3時30分
弓浜オレンジカフェ	大崎1511−1 弓浜ホスピタウン	☎48−2330		毎月第１、３水曜日 午前9時30分〜11時
和田ふる里オレンジカフェ	和田町1722 複合型サービスふる里	☎21−7119		毎月第3水曜日 午後1時30分〜3時30分

■問合せ　長寿社会課（☎23−5155、FAX23−5012）

新成人の皆さんへ　20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

◎「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

◎「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

くわしくは、米子年金事務所または米子市保険年金課年金係（5番窓口）までお問い合わせください。

■米子年金事務所
（☎34−6111（内線2番）、FAX22−4842）

■米子市保険年金課年金係
（☎23−5142、Eメール：hoken@city.yonago.lg.jp）

平成28年度重度心身障がい者（児）タクシー料金助成のお知らせ

重度心身障がい者（児）の方に、タクシー料金の一部を助成する利用券を交付します。

■対象者　市内に住所があり、身体障害者手帳1級または2級をお持ちの方もしくは療育手帳Aをお持ちの方で、平成27年度の住民税非課税世帯の方および生活保護世帯に属する方。

■助成金額　1回のタクシー利用につき、その初乗り料金部分のうち手帳提示によって1割引を受けた後の額を利用券で助成します。

■タクシー利用券枚数　1人1か月につき3枚発行

※申請には手帳と印鑑が必要です。

■受付開始日　3月31日（木）

■交付場所・問合せ

障がい者支援課（☎23−5549、FAX23−5393）
淀江支所地域生活課（☎56−3113、FAX56−5201）

米子市心身障害者福祉センターを紹介します

米子市心身障害者福祉センターは、障がいのある方々の施設です。温泉水を活用した男性浴室、女性浴室、家族風呂があります。

また、陶芸、トールペイント、七宝焼、編物、生花、カラオケ、料理、人形劇、グランドゴルフ、ヨガ、GOGO体操、卓球などの各種講座があります。

■開館時間　午前9時〜午後6時

■休館日　水曜日

■利用できる方

障害者手帳、療育手帳を持っている方（介護者を含む。）

○定期運行（土・日を除く。）バスもあります。一度お問い合わせください。

■問合せ　米子市心身障害者福祉センター（皆生新田2丁目10番地1号）（☎32−9001、FAX35−6577、ホームページ：http://yonago-fukushikai.net/）

6日（水）〜15日（金）までの10日間

春の全国交通安全運動が始まります！

〜つくろうよ　事故なし　笑顔の鳥取県〜



◎運動の重点

①高齢者と子どもの交通事故防止
②自転車の安全利用の推進（特に、自転車安全利用五則の周知徹底）
③チャイルドシートの使用と全ての座席のシートベルトの着用の徹底
④飲酒運転の根絶

◎悲惨な交通事故を減らすためには・・・

①ドライバーや自転車利用者、歩行者が、お互いに交通ルールを守り、交通マナーアップを意識しましょう。
②シートベルト・チャイルドシートの着用など、自分の身は自分で守ることを常に意識しましょう。

※運動期間中は、交通安全の関係者が市内各所で運動を展開します。皆さん、今一度、交通安全について考えてみましょう！

◎4月10日（日）は、「交通事故死ゼロをめざす日」です。

◎4月15日（金）は、「交通安全にみんなで参加する日（毎月1日・15日）」および「思いやり運転推進日」です。

■問合せ　防災安全課（☎23−5339、FAX23−5387）

ＪＩＣＡボランティア　平成28年度春募集

青年海外協力隊・シニア海外ボランティアの平成28年度春募集を4月1日（金）～5月9日（月）の間実施します。

募集に伴い、青年海外協力隊・シニア海外ボランティアの体験談・説明会を行ないます。鳥取・島根会場は次のとおりです。参加費無料・予約不要・入退室自由ですので、お気軽にご参加ください。

青年海外協力隊・シニア海外ボランティア『体験談＆説明会』

期　日	区　分	開催時間	場　所
4月2日（土）	シニア	午後1時～2時30分	松江テルサ4階 研修室1
	青年	午後3時～5時	
4月9日（土）	青年・シニア合同	午後1時～4時30分	とりぎん文化会館 2階　第2会議室

■問合せ　ＪＩＣＡ中国　ボランティア係（☎０８２－４２１－６３０５、ＦＡＸ０８２－４２０－８０８２、Ｅメール:jicacic-jocv@jica.go.jp、ホームページ：www.jica.go.jp）

（協）やよいデパート発行の商品券をお持ちの方へ

～還付申請受付窓口を開設します～

■と　き　4月22日（金）、23日（土）午前10時～午後7時

■ところ　ふれあいの里　4階　中会議室３

■お持ちいただく物　商品券、印鑑（朱肉使用）、委任状（代理の方が手続きされる場合）

※発行保証金の範囲で、還付金額は事後に決定されます。申出時には還付されませんのでご注意ください。

※受付窓口に来られない方は、中国財務局鳥取財務事務所理財課に申出方法などをお問い合わせのうえ、4月28日（木）までに郵送などで申し出てください。

■問合せ　中国財務局鳥取財務事務所　理財課（☎０８５７－２６－２２９５、ＦＡＸ０８５７－２７－１０１０）

※くわしくは中国財務局ホームページでご確認ください。（http://chugoku.mof.go.jp/kinyusyouken/kin3/purika/01kanpunitsuiteoshirase.html）

第52回 米子人生大学 受講生募集

毎年6月から11月に行なっている生涯学習講座「米子人生大学」を5月23日（月）に開講します。米子人生大学は年齢にかかわらずどなたでも参加いただけます。

また、米子市内だけではなく近隣市町村にお住まいの方も受講できますので、お誘いあわせのうえご参加ください。

■事前受講申込期限　5月16日（月）※期限後でも、講座の開講日に会場でお申し込みいただけます。

■年間受講料　1,000円（初めて受講されるときにお支払いください。）



■会場　米子市文化ホール・メインホール

■平成28年度講座開催日

5月23日（月）、6月13日（月）、6月27日（月）、7月4日（月）、8月29日（月）、9月5日（月）、9月26日（月）、10月17日（月）、10月31日（月）、11月14日（月）、11月28日（月）

講演時間は、いずれも午後2時～3時30分

※くわしくは市内各公民館、図書館などに設置してある「米子人生大学」の案内ちらしをご確認ください

■問合せ　生涯学習課（☎２３－５４４４、ＦＡＸ２３－５４１４、Ｅメール：shogaku@city.yonago.lg.jp）

リウマチへの理解を深めませんか？

（公社）日本リウマチ友の会鳥取支部では、リウマチに関する理解を深めていただくため、毎年、鳥取支部大会を開催しています。皆さんの参加をお待ちしています。

■と　き　5月7日（土）午後1時～：総会（会員の方のみ）
午後2時～4時：療養講演会

■ところ　米子コンベンションセンター　6階 第7会議室

■演　題　「関節リウマチの基礎知識
～関節リウマチの病態と治療について～」

＜講　師＞　鳥取大学医学部附属病院
整形外科助教　柳楽慶太さん

■演　題　「リウマチケア看護師から見たリウマチ患者の現状」

＜講　師＞　鳥取大学医学部附属病院
整形外科　リウマチケア看護師　浅井敦子さん

■入場料　無料

※写真展・自助具展・相談会を同時開催します。

■問合せ　（公社）日本リウマチ友の会鳥取支部
（☎４４－６７６８（門永））

小児の特別医療費受給資格証はお手元に届きましたか？

平成28年4月から小児特別医療費助成の対象年齢を拡大しました。助成対象者の方には3月に特別医療費受給資格証（小児）を送付しました。

18歳未満の方のうち、現在「ひとり親家庭」、「特定疾病」の受給資格証をお持ちの方は、お送りした特別医療費受給資格証（小児）を使用してください。

小児特別医療費受給資格証の届いていない方、ご不明な点のある方は、保険年金課（本庁舎１階⑥番窓口）までご連絡ください。

■問合せ　保険年金課特別医療係　（☎２３－５１２３、ＦＡＸ２３－５５７９）





相談

■相談名
内容▶日時／場所／問合せ先

■人権相談

人権擁護委員が相談に応じます。相談無料、予約不要。▶11日（月）、5月10日（火）午後1時～4時／市役所第2庁舎1階相談室／㊐人権政策課（☎23－5415、FAX37－3184）※鳥取地方法務局米子支局（☎22－6161）では、毎日人権相談に応じています。

■行政相談

国など役所へのご要望、ご意見について行政相談委員が相談に応じます。予約不要。▶7日（木）、27日（水）、5月16日（月）／市役所本庁舎4階402会議室。いずれも午後1時～4時／㊐市民相談課（☎23－5378、Eメール：shiminsodan@city.yonago.lg.jp）

■多重債務・法律相談会

多重債務や法律に関する困りごとについて、弁護士や司法書士などが無料で相談に応じます。1件30分、要予約。▶14日（木）午後1時30分～4時／米子コンベンションセンター／毎月開催／㊐鳥取県西部消費生活相談室（☎34－2648）・米子市消費生活相談室（☎35－6566）

■米子市消費生活相談室

買い物、訪問販売のトラブルや借金、架空請求、クーリング・オフなど消費生活に関する相談に応じます。▶平日午前8時30分～午後5時／消費生活相談室（市役所本庁舎1階）／㊐米子市消費生活相談室（☎35－6566）

■法律相談センター米子

法律に関する困りごと、多重債務、クレジット、消費者金融などについて、弁護士が相談に応じます。1件30分5,000円。※ただし、多重債務（クレジット、消費者金融）の相談は無料。要予約（受付：平日午前9時～午後5時）▶毎週火曜日の午後3時～7時／米子天満屋4階／㊐鳥取県弁護士会米子支部（☎23－5710）

■高齢者なんでも無料電話相談

高齢者の方の相続、財産管理、介護などの問題について、幅広く弁護士などが相談に応じます。▶毎週月・木曜の午後1時30分～4時。☎0120－65－3948（通話料無料）／㊐高齢者支援センターとっとり（鳥取県弁護士会内）（☎0857－22－3912）

■鳥取県行政書士会無料相談

相続・遺言・成年後見・交通事故・外国籍の方の在留（ビザ）・帰化など、行政書士が無料で相談に応じます。予約不要。▶9日（日）、5月14日（土）午前10時～午後2時／米子市役所旧庁舎1階男女共同参画推進センター会議室（市役所有料駐車場をご利用ください。無料処理をします。）／㊐鳥取県行政書士会事務局（☎0857－24－2744）

■司法書士による「無料法律相談」

相続・遺言／不動産の贈与・売買／不動産・商業登記／成年後見の申立て／高齢者・障がい者の財産管理／家賃・貸金・売掛金など140万円以下の民事紛争／借金・多重債務問題／その他身の回りの法律問題について、司法書士が無料で相談に応じます。予約優先です。▶22日（金）午後6時～8時／米子コンベンションセンター　第1会議室／㊐鳥取県司法書士会（☎0857－24－7024）

4月の米子市営住宅入居者募集はありません

今月の市営住宅入居者の募集はありません。
※次回の市営住宅入居者募集は5月2日からの予定です。
■問合せ　建築住宅課（☎23－5263、FAX23－5396、Eメール：kenchikujutaku@city.yonago.lg.jp）

『ふるさとへのＵＩＪターン！応援します』事業の受付を休止します

『ふるさとへのＵＩＪターン！応援します』事業について、平成28年度は、新たな申請を受け付けないことになりましたので、ご理解いただきますようよろしくお願いします。

申請を受け付けない事業は次のとおりです。

- 「引越費用支援金支給事業」
- 「インターンシップ支援金支給事業」
- 「合同就職ガイダンス参加支援金支給事業」

■問合せ　商工課労政係（☎23－5216、FAX22－6106）

米子市立図書館ビジネス支援（要事前申込）

●起業・経営なんでも相談会
とき・ところ　3日（日）午後1時～5時・2階研修室
予約先　米子市立図書館（☎22－2612、FAX22－2637）

●起業・事業融資相談会
とき・ところ　3日（日）午後1時～5時・2階研修室
予約先　日本政策金融公庫米子支店（☎34－5821、FAX33－4203）

●ビジネス情報相談会
とき・ところ　15日（金）午後1時～3時・2階研修室
予約先　米子市立図書館（☎22－2612、FAX22－2637）

●よなご若者サポートステーション出張相談
とき・ところ　19日（火）午後1時～5時・2階研修室
予約先　よなご若者サポートステーション（☎・FAX21－8766）

●特許無料相談
とき・ところ　26日（火）午後1時～4時・2階研修室
予約先　米子市立図書館（☎22－2612、FAX22－2637）

■よなご暮らしサポートセンター総合相談

●一般相談　日常生活の悩みや心配ごとについて、よなご暮らしサポートセンター（米子市社会福祉協議会）職員が相談に応じます。予約不要、無料。▶月～金曜日（祝日・および年末年始は除く。）の午前9時～午後5時／ふれあいの里1階

●法律相談　弁護士が相談に応じます。1人30分、費用2,000円、要予約。▶毎月第1・3月曜日（年末年始は除く。月曜日が祝日・休日の場合はその翌日）午後1時～3時／ふれあいの里1階／月～金曜日（祝日・および年末年始は除く。）の午前9時～午後5時に、電話で予約／㊐よなご暮らしサポートセンター（米子市社会福祉協議会内）（☎35－3570）

みんなの健康

■申込・問合せ
健康対策課（☎２３−５４５２〜５４５４、
ＦＡＸ：２３−５４６０、
Ｅメール：kentai@city.yonago.lg.jp）
錦町一丁目「ふれあいの里」３階

男性のための！ 健康づくり＆クッキング教室

男性のための、料理の基礎を中心とした調理実習、健康づくりに役立つ知識を深める教室です。

仲間をつくり、楽しい時間をすごしませんか？

■**と　き**　5月27日（金）、6月24日（金）、7月26日（火）、8月23日(火)、9月21日(水)、10月25日(火)、11月25日(金)、12月20日（火）の8回シリーズ。※時間はいずれも、午前10時〜午後1時30分

■**ところ**　ふれあいの里　3階　栄養指導室

■**対象者**　市内にお住まいの男性

■**募集人数**　40人

■**費　用**　材料費実費（400円程度）

■**持ち物**　エプロン、三角巾、筆記用具、その他必要なもの

■**申込方法**　4月18日（月）までに、健康対策課（☎２３−５４５８、５４５２）に電話でお申し込みください。

※応募多数の場合は、初めての方を優先し、抽選とします。結果は、申込みをされた方に、5月上旬までに通知します。

後期高齢者医療人間ドック

―申込みを受け付けます―

■**対象者**　「後期高齢者医療制度」により医療を受けられる方（おもに75歳以上）※原則として後期高齢者医療保険料を滞納していない方

■**検査項目**　問診、身体測定、血圧、心電図、採血（血液学的検査・生化学検査・腫瘍マーカー・免疫学検査）、腹部超音波検査、尿検査、便潜血検査（大腸がん検診）、胸部Ｘ線（肺がん検査）（問診で医師が必要と判断した方には「たん」の検査が追加されます。）、胃検査（胃がん検診）※胃検査は、バリウムを使用するＸ線検査（レントゲン）と内視鏡検査（胃カメラ）を選択できます。（両方実施可能な医療機関のみ）

■**受診費用（個人負担金）**　6,500円（※「たん」の検査が必要な方は、6,800円）の予定

※胃内視鏡検査を受けられる方は、医師の所見によっては別途、保険診療扱いになることがあります。

■**受診期間**　平成28年7月〜12月
（6月下旬に後期高齢者医療人間ドックの受診券をお送りします。）

■**申込方法**　4月28日（木）までに、健康対策課成人保健係（☎２３−５４５２・５４５８）に**電話でお申し込みください。**



※ご注意
後期高齢者医療人間ドック（おもに75歳以上）を受診される場合、米子市が実施する**「後期高齢者の健康診査」「胃がん検診」「大腸がん検診」「肺がん検診」を重複して受診することはできません。**

乳児の結核予防接種

■**ところ**　米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里）3階

■**受　付**　午後1時〜2時（接種開始は午後1時15分〜）

▶生まれ月ごとに毎月実施します。受けられなかった場合は、翌月以降に受けてください。

▶母子健康手帳、予診票をお持ちください。母子健康手帳がないと受けられません。「予防接種と子どもの健康」の冊子を読んできてください。体温は接種会場で測ります。

対　象　児	接　種　日
H27年10月16日〜H27年10月31日生	４月12日（火）
H27年11月１日〜H27年11月15日生	４月28日（木）
H27年11月16日〜H27年11月30日生	５月10日（火）

生後5か月で接種します。生後12か月未満で接種を受けていない方も受けてください。（平成25年4月から、対象年齢が12か月未満に変更となりました。）

あなたの地区の保健推進員

4月から、地区保健推進員が新体制で活動を始めます。（ただし、淀江地区は次年度交替の予定です。）

地域の健康づくりの応援団として、さまざまな活動をする予定です。例えば、「健診の声かけ」や「健康イベントの開催」など活動は地区によってさまざまです。

皆さん、どうぞよろしくお願いします。



有料広告

高齢者の肺炎球菌ワクチン接種

対象となる年齢の方で成人用肺炎球菌ワクチン未接種の方を対象に、肺炎球菌ワクチン接種を実施しています。接種期間は4月から来年3月末までです。接種をご希望の方は、注意事項をご確認のうえ、忘れずに接種をお願いします。

【注意事項】

1　受診券は3月末に送付しました。紛失等された場合は、再交付しますので、健康対策課までご連絡ください。

2　市では予防接種歴を把握できないため、対象年齢の方全員に受診券をお送りしていますが、**過去に任意で接種した方はこの受診券を使ってワクチン接種を受けることはできません。接種歴にご注意ください。**

【対象者】

1　次の表の生年月日の方

65歳となる方	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生
70歳となる方	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生
75歳となる方	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生
80歳となる方	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生
85歳となる方	昭和６年4月2日～昭和７年4月1日生
90歳となる方	大正15年4月2日～昭和２年4月1日生
95歳となる方	大正10年4月2日～大正11年4月1日生
100歳となる方	大正５年4月2日～大正６年4月1日生

2　60～64歳で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいを有する方

《長期療養特例期間について》

上記の対象の方で、接種対象期間に次の特別の事情で接種を受けることができなかったと認められる方については、当該特別の事情がなくなった日から起算して1年を経過する日までの間、肺炎球菌ワクチン接種の助成を受けることができます。該当される場合は、健康対策課までご連絡ください。

【特別の事情】

①　次のアからウまでに掲げる疾病にかかったこと（やむを得ず定期接種を受けることができなかった場合に限る。）

ア　重症複合免疫不全症、無ガンマグロブリン血症その他免疫の機能に支障を生じさせる重篤な疾病

イ　白血病、再生不良性貧血、重症筋無力症、若年性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、潰瘍性大腸炎、ネフローゼ症候群その他免疫の機能を抑制する治療を必要とする重篤な疾病

ウ　アまたはイの疾病に準ずると認められるもの

②　臓器の移植を受けた後、免疫の機能を抑制する治療を受けたこと（やむを得ず定期接種をうけることができなかった場合に限る。）

③　医学的知見に基づき①または②に準ずると認められるもの

「いきいき健康ライフ教室」参加者募集！

■と　き　5月9日(月)、5月16日(月)、6月6日(月)、6月27日（月）、7月4日（月）、8月8日（月）、8月29日(月)、9月5日(月)、9月12日(月)、10月3日(月)の10回シリーズ　午後1時30分から3時30分まで

■ところ　ふれあいの里

■内　容　体力測定、ウォーキング・ストレッチ体操・エアロビクスなどの実技、あなたに合った運動・栄養処方、健康講義など　※色々な実技を体験しながら、継続できる運動・生活習慣探しをします。

■対象者　40～64歳の方で、平成27年度の健診結果で脂質･血圧･血糖値･肥満のいずれかが要指導だった方

■募集人数　35人程度（申込多数の場合は、初めての方優先）

■講　師　鳥取大学医学部社会学講座
病態運動学分野　加藤敏明さん　ほか

■参加費　無料

■申込方法　4月18日（月）までに、健康対策課（☎23−5452、FAX23−5460）にお申し込みください。

「いつまでも若々しく活躍する元気づくり教室」参加者募集！

現在の体力・筋力・頭脳を10年先まで維持することを目的に、楽しみながら気持ちのいい汗をかき、脳の活性化や体力の維持・向上を図りましょう！

■と　き　4月27日（水）、5月11日（水）、5月25日（水）、6月8日（水）、6月22日（水）、7月6日（水）の午後2時から4時

■ところ　ふれあいの里（2階）作業療法室（ただし、6月は1階大会議室）

■内　容　健康運動指導士の指導のもと、ラダーウォーキング、マシンを使ったパワートレーニングなど

■対象者　40歳～64歳の方で、介護認定を受けていない方（運動を制限されていない方）
※予約不要

■参加費　無料

■問合せ　健康対策課（☎23−5451、FAX23−5460、Eメール：kentai@city.yonago.lg.jp）

有料広告



4月の催し

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

児童文化センター（☎ 34−5455）

天体観望会「水星を見よう」
22日(金)午後7時集合。対象：どなたでも可、参加無料、８日（金）から電話受付、15組。
チャレンジ教室（主催：米子ものづくり道場）
23日（土）①「マジックカードをつくろう」午後1時～2時30分、50円、②「カーネーションをつくろう」午後3時～４時30分、30円。対象：小学生、９日（土）から電話受付、各30人。
じどぶん育児相談室「ままこん」
27日（水）午前10時～正午。予約不要、相談無料。元保育士が子育て中の保護者の悩みの相談にのります。
木のおもちゃクラブ「もくもく」初心者の日
27日（水）午前10時～正午、対象：大人。はがきサイズの木のパズルを作ります。4人、参加費：450円。13日（水）から電話受付。
ぐりプラでんしゃ王国
（主催：ぐりーんプラレール）
29日(金･祝)午後1時～5時、30日（土）午前９時～午後３時30分展示、午後4時解体。一畳分の巨大なプラレールが出現。プラレール車両の持ち込み可。当日自由参加、無料。
プラネタリウム「4月の米子の星空解説」
平日…午後２・３時、春休み中（６日まで）の平日…午前11時・午後２・３時、土・日・祝日…午前11時･午後1･2･3･4時の投影。幼児・70歳以上の方無料､小中高校生50円(土･日･祝日は無料)、大人310円。
えほんとわらべうた
毎週水曜日、０～１歳半：午前10時30分～、１歳以上：11時10分～。
おはなしのへや（共催：朗読ボランティア火曜の会）
10日（日）午前11時～11時30分。対象：幼児～大人。
おはなしひろば
16日（土）午後２時30分～３時。対象：幼児～大人。
だくちるおはなし会（共催：おはなしグループだくちる）
23日（土）午後2時15分～2時45分。対象：幼児～大人。
児童文化センターボランティア募集
天体観測・図書室・プレーパーク・敷地内美化・各種イベントの運営補助・工作などのボランティアを募集しています。くわしくは児童文化センターまで。
■開館時間（電話受付時間）
午前9時～午後5時
■今月の休館日　毎週火曜日
■多目的ホールと研修室は開館日の午後10時まで利用可。有料･要事前申込（１週間前まで）。

米子市美術館（☎ 34−2424）

特別共催展　生誕100年 ターシャ・テューダー展
会期：29日（金・祝）～5月29日（日）。会場：米子市美術館。観覧料：一般1,000（800）円、高校・大学生600（500）円、中学生以下無料。※（　）内は前売、15人以上の団体、障がいのある方（介護者１人を含む。）の料金。
「とっとり花回廊」入園・入館割引コラボ
◆本展前売券または半券を提示すると「とっとり花回廊」入園料が1割引になります。
◆「とっとり花回廊」入園券ご提示で本展当日券が100円割引になります。
※その他各種割引あり（重複利用不可）。
【関連事業】　オープニングギャラリートーク
29日（金・祝）午前10時15分ごろ（開会式終了後）。※当日有効の入場券が必要です。
■開館時間　午前10時～午後6時（ターシャ･テューダー展会期中は最終入館閉館30分前まで。）
■今月の休館日　毎週水曜日

山陰歴史館（☎ 22−7161）

企画展「石に刻まれた祈り～廻国塔を中心に～」
米子市内や県西部に祀られている、廻国塔を中心に、写真などで紹介します。会期：23日（土）～6月26日（日）［毎週火曜日および5月6日(金)休館］まで。会場：山陰歴史館第１・２展示室。観覧料：一般300円※ 70歳以上の方、大学生以下の方、障がいのある方（介護者１人を含む。）は無料。
■開館時間　午前9時30分～午後6時（入館は午後5時30分まで。）
■今月の休館日　毎週火曜日

福市考古資料館（☎ 26−3784）

常設展開催中
市内で発掘された主な出土品を紹介しています。観覧料：無料
■開館時間　午前９時30分～午後5時
■今月の休館日　毎週火曜日と30日

市立図書館（☎ 22−2612）

つつじ読書会
2日(土)午後2時､2階研修室。『古事記』池澤夏樹：著　河出書房新社。※次回5/7（土）
こどものための論語教室
３日（日）午前10時30分～11時30分、２階研修室。『こども論語塾』安岡定子：著を読みます。対象:小学生(親子可）※次回5/1（日）
楽しく漢文に学ぶ会
３日（日）午後１時30分、２階研修室。『論語新釈』宇野哲人：著（講談社学術文庫）を読みます。※次回5/1（日）
おはなし会（1階おはなしのへや）
★毎週木曜日（協力：ほしのぎんか、第4木曜日:火曜の会）午前10時40分～11時30分。
★12日（火）（毎月第2火曜日：図書館職員）午後4時～
★ストーリーテリング（語り）の会（対象：4・5歳から大人まで）16日（土）午前11時～11時30分（協力：米子おはなしかご）
古文書研究会
23日(土)午後1時30分～3時、２階研修室。古文書入門「多

有料広告

比能実知久佐」（日吉津村石原家から雲州母里西村家に嫁いだ美須女の諸国巡礼旅日記）を読みます。講師：中宏さん。

こころの相談会(要事前申込)
13日（水）午後2時～4時、2階研修室。予約先：ライフサポートセンターとっとり（☎0120−82−5858）（平日午前9時30分～午後5時30分）（FAX0857−32−5454）

こどもの読書週間行事

★おはなし会と忍者の巻物づくり
乳・幼児対象：23日（土）午前10時40分～11時40分

★中国語・韓国語で楽しむおはなし会としおりづくり
小学生対象：23日（土）午後2時～3時

★展示「子どもにおくる本」「読書の木」「おはなしクイズ」
期間:23日(土)～5月29日(日)

ギャラリー

●「戎谷悠作　似顔絵イラスト展」 13日(水)午後4時まで。

●「デイサービス利用者の作品の展示」 9日（土）～21日（木）、主催：医療法人厚生会デイサービスセンターひこな

●児童養護施設の子ども達の創作作品の展示 26日（火）正午～5月5日（木・祝）午後4時。主催：つながるSKK48

★ビジネス支援は19ページ

■開館時間 平日：午前9時～午後7時、土・日・祝日：午前10時～午後6時

■今月の休館日 毎週月曜日、30日（月末資料整理）。

米子水鳥公園
（☎ 24−6139）

手作り自然教室「野鳥のステンシル教室」
袋やTシャツなど無地の布に、かわいい野鳥のステンシルをいれてみませんか。17日(日)午前10時～正午。対象：小学生以上先着15人・要予約。参加費:500円。持ち物：Tシャツやハンカチなど、ステンシルしたい無地の布製品（無地の素材がない方は、教室で100円から購入できます。）

第6回園児が描いた鳥の絵展
幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。29日(金･祝)～5月30日(月)まで開館時間中いつでも。

自然観察会「クズの蔓の輪投げ大会」
水鳥公園内に生えているクズの蔓で輪を作り、輪投げをして遊びましょう。葛湯サービスあり。29日（金・祝）午前10時～10時45分。対象：小学生以上がおすすめ。当日受付。

手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう！」
小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作れてとても簡単です。29日（金・祝）～5月5日（木・祝）開館時間中いつでも。対象：小学生以上がおすすめ。材料費：1個につき100円（入館料別途）

自然観察会「春の昆虫ウォッチング！」
冬眠から目覚めた昆虫たちを探して観察してみましょう。5月1日(日)午前10時～正午。対象:小学生以上がおすすめ。当日受付。持ち物:虫捕り網、虫かご（持っていない人は貸し出し可）

GW自然観察会「水鳥公園一周ネイチャーウォーク」
普段は入ることができない、園内の自然保護区内をぐるりと一周しながら自然観察をします。5月3日（火・祝）午前10時～正午。対象：小学生以上がおすすめ。当日受付。

GW自然観察会「昔の中海の貝殻を発掘しよう！」
約1500年前に中海にいた貝の殻を発掘して標本にします。5月4日（水・祝）午前10時～午後1時。対象：小学生以上がおすすめ。定員30人・要予約。持ち物：小さなバケツ、移植ゴテ、発掘に適した服装。

GW自然観察会「夜のコウモリウォッチング！」
日没後から活動を始めるコウモリを観察して、コウモリが出す超音波を特別な機械で聞いてみます。5月5日(木･祝)午後7時～8時。対象：小学生以上がおすすめ。当日受付。持ち物：懐中電灯、防寒着。

●米子水鳥公園の催しへの参加には入館料が必要です。ただし、手作り自然教室の参加費は、入館料を含めた大人・子ども一律の料金です。

●入館料は、高校生～69歳の方は310円､その他は無料です。

●水鳥公園のイベントは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

■開館時間 午前9時～午後5時30分。

■4月・5月の休館日 5月3日を除く毎週火曜日と5月6日

伯耆古代の丘公園
（☎ 56−6817）

4月ロビー展「花展」
写真やフラワーアートなど「花」のある作品を展示します。1日（金）～30日（土）。

クラフトの日
グラスアートミニスタンド作り
1日（金）～20日（水）、所要時間：30分。受講料：700円。

■入園料 大人200円、小・中学生100円。

■開園時間 午前9時30分～午後5時

■今月の休園日 13日、27日

素鳳ふるさと館
（☎34−2888：米子市観光センター内）

端午の節句とちりめん細工の五月飾り
五月五日の端午の節句に合わせて、いつの時代も子供の健やかな成長の願いを表す五月人形を展示します。あわせて、山陰の工芸作家の紹介として､森美也子さん（米子市）のちりめん細工の展示もご覧いただけます。期間：15日（金）～6月13日（月）。入館無料。

手しごとギャラリーkaike『創作おひなさま』
山陰の作り手による個性豊かなお雛様と、春を楽しみましょう。期間:25日(月)まで。入館無料。

手仕事体験教室※参加を希望される方は、素鳳ふるさと館まで電話でお申し込みください。

▶針仕事 はいはい人形のつるし飾り
10日（日)･ 20日（水）の午後1時30分～、約3時間。参加費:2,500円。定員:各8人。持ち物：裁縫道具

▶つぶつぶガラスで型どりアクセサリー
24日（日）①午後1時～、②午後3時～、約1時間30分。参加費：1,600円。定員：各8人。持ち物：裁縫道具

■開館時間 午前9時～午後6時

■今月の休館日 12日～14日、26日

有料広告

水鳥公園からのたより

アキグミ



アキグミは、荒れ地に生える低木です。秋にきれいな赤い実をつけることからアキグミと呼ばれています。弾力がある赤い実をつけることから、お菓子のグミと関係があると思い込んでいる方もいるようです。

実際、観察会で「今日は、グミの話をします。」というとお菓子を思い浮かべる方が多いのですが、お菓子のグミはドイツ語のゴムを意味する言葉が由来となっています。これに対して、今回ご紹介するグミは、漢字で「茱萸」と書く、古くから日本語にある言葉です。

アキグミは、根に根粒菌が共生していて窒素固定ができるため、栄養分が乏しい土地でも生育でき、米子水鳥公園のような造成地によく生えています。これらのアキグミは、鳥たちが実をたべて、フンに混じって米子水鳥公園まで運ばれてきたのでしょう。

ところで、なぜ秋に実をつけるアキグミを春に紹介するのか、不思議に思う方が多いと思います。実は、このアキグミが花をつけるのは春なのです。樹木全体に薄い白黄色の花をつけたアキグミは、花が咲くととてもよく目立つので、あそこにアキグミの木があったのか、と初めて気がつくこともあります。

花をつけているアキグミに近づくと、ほんのりと甘い花の香りがします。香りの元である花をよく見ると、花弁が4枚あるように見えるのですが、これは萼であって花弁はありません。

一方、春に赤い実をつけているグミの木もあります。こちらはナワシログミといいます。花が秋に咲き、この春の苗代をする季節に実が熟すのです。このように、植物の実は、花が咲いてから実が熟すまで時間がかかるものが多く、その間に剪定してしまうと実がならないことがあります。これらの木の実は、鳥たちにとって大切な食物となるので、米子水鳥公園では、できる限り園内の樹木の結実状況を考慮しながら、剪定する時期を決めています。今年の米子水鳥公園のグミのなり具合はどうでしょうか。グミの甘酸っぱい実を、鳥たちと競って食べるのが楽しみです。

米子水鳥公園館長　神谷　要



実をつけたアキグミ（9月）



ハシビロガモの番い

4月に見られる生きものたち

鳥類：ハシビロガモなどのカモ類、カイツブリなどのカイツブリ類、コサギなどのサギ類、チュウヒなどのタカ類、ツグミなどの小鳥類、コチドリなどのチドリ類、アオアシシギなどのシギ類、キジ、カワウなど。

「よなごの宝88選」から



山陰農民運動碑 《宝 No.18》　流通町

県道24号米子大山線（通称大山道路）脇に建っています。日本農民組合山陰連合会（大正12年設立）の結成50周年にあたる、昭和47年（1972）11月3日に建立されました。

この地の以前の町名は二本木で、日本農民組合山陰連合会発祥の地とされています。また箕蚊屋地方は米子の穀倉地帯といわれ、2度にわたる激しい小作争議「箕蚊屋事件」のあった地です。

第1次は、大正13～15年度の小作料の減額を巡って続いていた闘争が昭和2年（1927）に激化し、地主側が同年に結成した山陰土地会社と日本農民組合山陰連合会とが正面から衝突しました。第2次は、昭和7年（1932）に未納の小作料を巡って起こったもので、米子市博労町の勝田神社前で約500名の一団と約100名の警官隊とが衝突する事態に発展しました。戦後は農地改革で自作農創設が進められ、小作争議の歴史は幕を閉じました。

碑のかたわらの御影石には、全日本農民組合鳥取県連合会長　足鹿覚（1904～1988、元衆議院議員、参議院議員）が撰文した「…自作農となった農民は安堵し、農民運動は沈滞し、農業基本法、高度経済成長下に、農業農民は新たな危機に直面し、昭和38年（1963）3月鳥取で全日農鳥取県連総決起大会を開き厳しい状勢に対応する決意を新たにして現在に至った…」と彫られています。【よなごの宝88選実行委員会】



お知らせ　第63回よなごの宝88探宝会　「いかこいや！自然～米子城の歴史と在来タンポポ～」、4月17日（日）午後1時～4時、米子城跡枡形（西部医師会館向側）集合、参加費500円。お問い合わせは、よなごの宝88選事務局（東町161-2 文化課内、☎23-5438、FAX23-5414）まで。（※今年度の「探宝会」は岩石や地質、植物など自然をテーマに探索します。「いかこいや」は「行って見ようや」という意味の方言です。）

米子市の人口と世帯数　平成28年2月末日現在（住民基本台帳による。）　※（ ）内は前月比

人口 149,669人（－14人）男性 71,085人（－16人）女性 78,584人（＋2人）世帯数 65,581世帯（＋34世帯）

■編集発行／米子市総務部秘書広報課／〒683-8686 米子市加茂町1－1／☎23－5372
Eメール kouhou@city.yonago.lg.jp　■毎月1日発行　■印刷／有限会社米子プリント社

米子市役所（代表☎22－7111）

米子市グリーン購入適合紙を使用しています